

～災害福祉救援ボランティア養成講座～



自然災害が頻発している中、被害を軽減するためには
まず「自らの身を守る(自助)」ことがとても大切です。
自らが助からなければ、助けることも助けあうことも難しくなります。
いつ、誰の身に降りかかってもおかしくない
自然災害に備えるポイントを学んでみませんか？



	日時	内容(詳細は裏面)
1日目	5月31日(土) 9:30~12:30	▼「災害に対する心構えや、災害発生時の適切な行動について」 ▼「災害に備えた地域ぐるみの助け合いについて」 ▼「災害ボランティアについて～ボランティアの基本～」
2日目	6月7日(土) 9:30~11:30	▼「お互いを知ろう～助けあいの第一歩～」
3日目	6月14日(土) 9:30~12:20	▼「災害時における高齢者への生活支援について学ぼう」
4日目	6月21日(土) 9:30~11:45	▼「災害ボランティアセンターにおけるボランティア活動について」 ▼「災害ボランティアセンターの機能と役割について」

■会場 宇都宮市総合福祉センター(中央1-1-15)

■対象 ①高校生以上の宇都宮市民または宇都宮市内に通勤・通学している方
②修了後、災害福祉救援ボランティアとして登録・活動できる方
③全4回参加できる方

■募集人数 先着20名(最少催行人数10名)
※応募者多数の場合は調整させていただきますのでご了承ください。

■参加費 無料

講座申込フォーム
QRコード



<https://forms.gle/beM5Q5RtxqPe4dw8>

令和7年度 災害福祉救援ボランティア養成講座 参加申込書

氏名・ふりがな	住所	連絡先	学生の方は学年
	〒		
	〒		
	〒		

※記載された個人情報は、講座開催の詳細をお知らせする際に使用します。目的以外には使用しません。

今年度の講座は、こんなことを行います♪

<p>【1日目】 5月31日（土）</p>	<p>■講話「災害に対する心構えや、災害発生時の適切な行動について」 日本各地で起こっている大規模災害。過去の災害についてふり振り返りながら災害時の心構えについて学び、防災・減災の意識を高めましょう。</p> <p>■講話「災害に備えた地域ぐるみの助け合いについて」 地域の日ごろからの見守り活動を通して、災害時に自力避難が困難な要援護者（高齢者等）の避難支援につなげる「災害時要援護者支援制度」について紹介します。</p> <p>■講話「災害ボランティアについて～ボランティアの基本～」 災害発生時に復興の大きな力となる災害ボランティアについて、その活動の基本心構えや、災害ボランティアセンターの機能と役割について学びます。</p>
<p>【2日目】 6月7日（土）</p>	<p>■講話・体験「お互いを知ろう～助けあいの第一歩～」 災害時には助けあうことが大切ですが、普段から近所の住民同士で「お互いを知る」ことは大きな力になります。障がいのある方々を講師に招き、障がいを理解し、お互いの理解を深めましょう。</p>
<p>【3日目】 6月14日（土）</p>	<p>■講話「災害時における高齢者への生活支援について学ぼう」 災害が実際に起きた際、高齢者の方々の生活に対してどのような支援ができるのでしょうか。その基本や姿勢、心構えについて学びます。</p>
<p>【4日目】 6月21日（土）</p>	<p>■講話・体験 「災害ボランティアセンターにおけるボランティア活動について」 「災害ボランティアセンターの機能と役割について」</p>

お申込みは
こちら



5月1日（木）より、お電話・FAX・メール（氏名・住所・連絡先等を添えて）にてお申込ください。（直接窓口でもお受けしています。）

表面に掲載された「講座申込フォームQRコード」からもお申込みできます。

宇都宮市社会福祉協議会ボランティアセンター（市総合福祉センター8階）

電話：028（636）1285/FAX：028（634）2870

mail：miya-vc@ap.wakwak.com